





Wikipedia

# ネルソン関係の翻訳

- R. サウジー 『ネルソン提督伝』
- C. ホワイト 『ネルソン提督大事典』
- R. アドキンズ 『トラファルガル海戦物語』

# ファンタジー系の翻訳

- JRR トールキン 『ホビット』
- //           『仔犬のローバーの冒険』
- L. M. モンゴメリー 『赤毛のアン』
- R. サトクリフ 『アーサー王と円卓の騎士』

イギリス文学と水・川・海

=>

English Literature  
and Water, Water, Water (s)

# 本日扱う作品

- デフォー 『ロビンソン・クルーソー』 (1719)
- キングズリー 『水の子』 (1863)
- コンラッド 『闇の奥』 (1899)

(問題) 世界で最初の「バブル」とは？

# 世界初の金融「バブル」

南海泡沫事件(1720年)

-- South Sea Bubble --

南海会社(South Sea Company)等の株価が暴騰、  
約半年後に暴落



- 商業資本の蓄積(商業革命)
- 多様な生活物資の増大(生活革命)
- 海外・貿易への人々の関心

# 生活革命

- (1) 衣料革命  
単調な毛織物 => カラフルな印度綿  
(キャリコ)
- (2) 食事革命  
食卓に海外からの食品がならぶ

# 目新しい食品

- ・ 砂糖 ・ レモン ・ オレンジ  
    <= 西インド諸島
- ・ トウモロコシ ・ ジャガイモ ・ トマト ・ ココア  
    <= 中南米
- ・ 紅茶 ・ 米 ・ バナナ ・ スイカ ・ 桃  
    <= 中国、インド
- ・ コーヒー  
    <= アラビア

# 『ロビンソン・クルーソー』

- ダニエル・デフォー(1660-1731)原作
- 1719年刊行
- 絶海の孤島で30年暮らした主人公の物語



Clark & Powell

THE  
**L I F E**  
AND  
STRANGE SURPRIZING  
**ADVENTURES**

OF  
**ROBINSON CRUSOE,**  
OF YORK, MARINER:

Who lived Eight and Twenty Years,  
all alone in an un-inhabited Island on the  
Coast of AMERICA, near the Mouth of  
the Great River of OROONOQUE;

Having been cast on Shore by Shipwreck, where-  
in all the Men perished but himself.

WITH  
An Account how he was at last as strangely deli-  
ver'd by PYRATES.

*Written by Himself.*

L O N D O N:  
Printed for W. TAYLOR at the Ship in Pater-Noster-  
Row. MDCCXIX.

ロビンソンは ……

- 「植民地開拓者」 (colonist)
- 「経済人」 (homo economicus)

- 詳細な事実、具体的なモノへの関心・愛情
- 数量へのこだわり

イアン・ワット (Ian Watt) 『小説の勃興』

小説の誕生

<= リアリズム

<= 抽象性より具体的な個物、モノへの関心



# 18世紀初頭に起きたこと

海外貿易の振興 ⇒ 様々なモノの流入

→ 資本の蓄積 → 南海泡沫事件

→ モノへの「ワクワク」感 → 小説誕生



- Charles Kingsley (1819-75)
- 『水の子』 (1863年)

Wikipedia

# 『水の子』 (Water Babies)

主人公トム = 煙突掃除の見習い

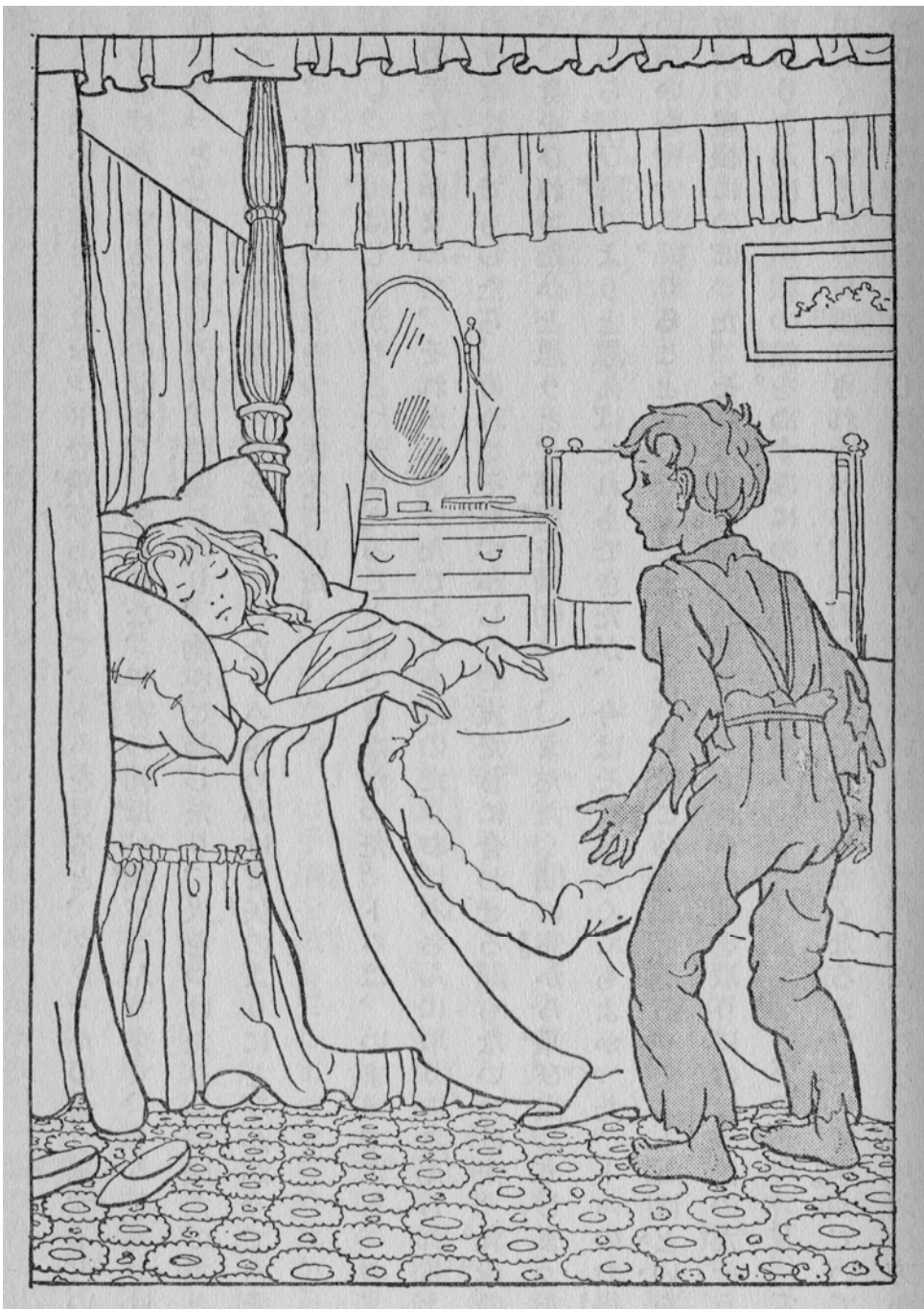
- 追いかけて川に入り、  
「水の子」 (Water Baby) となる
- 水による再生 => バプチズム (洗礼)

# イギリスの階級制度

- 三つの階級  
上流階級  
中産階級  
労働者階級

- 階級が違えば =>

食べ物、着るもの、住むところ.....  
話している言葉まで違う



● 『水の子』  
(岩波少年文庫)

キングスレイ作，阿部知二訳，  
✦ クルックシャンクス絵，岩波書店，1952年



- 『水の子』  
(岩波少年文庫)

✦ キングスレイ作，阿部知二訳，  
クルックシャンクス絵，岩波書店，1952年

- (a) 労働による肉体の汚れが消える
- (b) きたない言葉を忘れる

=> 階級の特徴を消す

=> 階級からの脱出

=> 水は自由をもたらす

# 「児童文学と水」

- ケネス・グレアム『たのしい川べ』 (1908)
- A. ランサム『ツバメ号とアマゾン号』 (1930)
- J R R トールキン『ホビット』 (1937)
- T. H. ホワイト『石の中の剣』 (1938)



Go to sea = 「海に行く」

=> 植民地経営へ

*Rule Britannia*

BBC 「プロムス」 (2008年) より

# 「帝国主義」のお題目

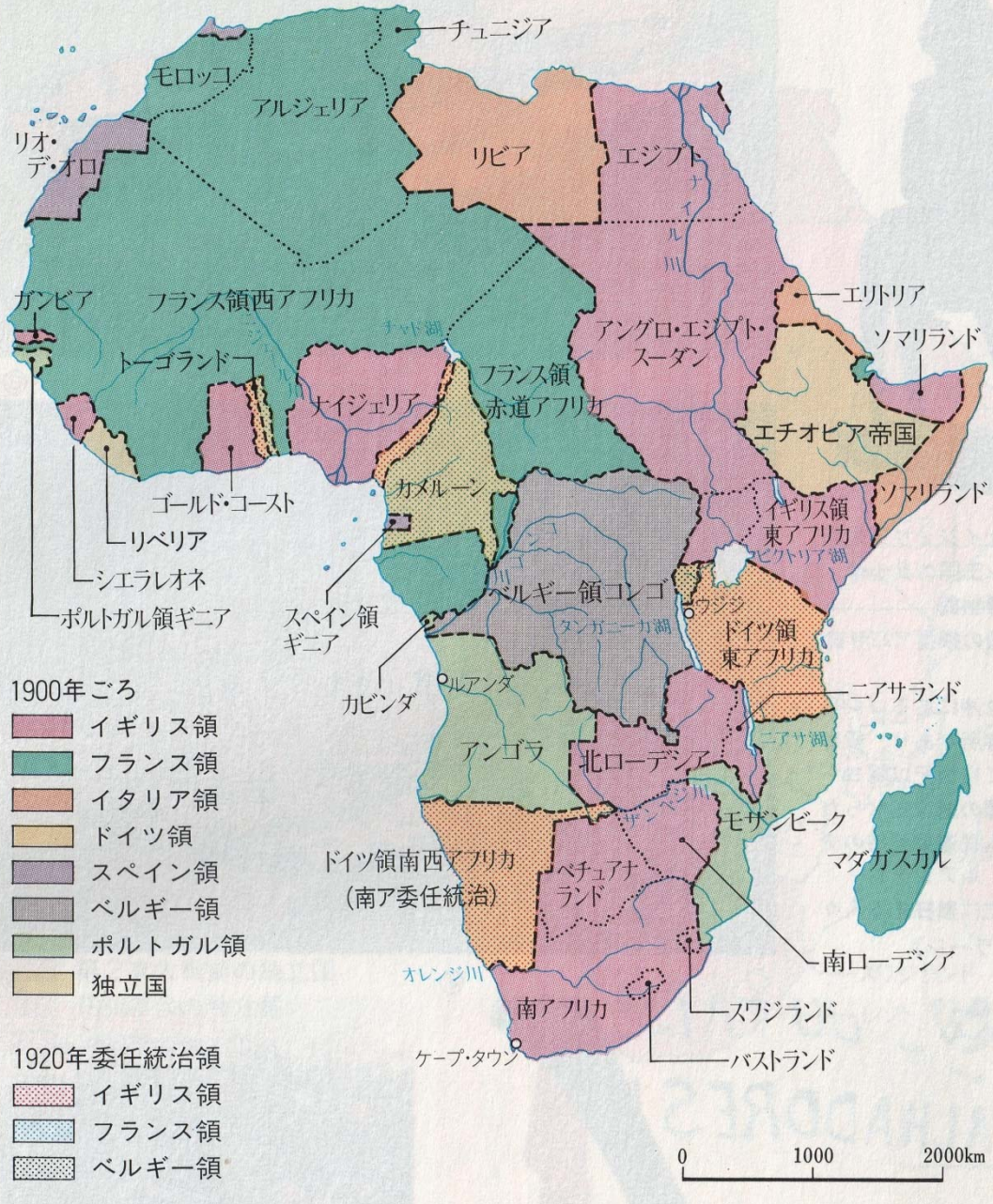
「未開」の地に入り、  
「遅れた」人々に  
「正しい宗教と道徳」を教え、  
「文明化」する



- ジョセフ・コンラッド  
(1857-1924)
- 『闇の奥』 (1899)

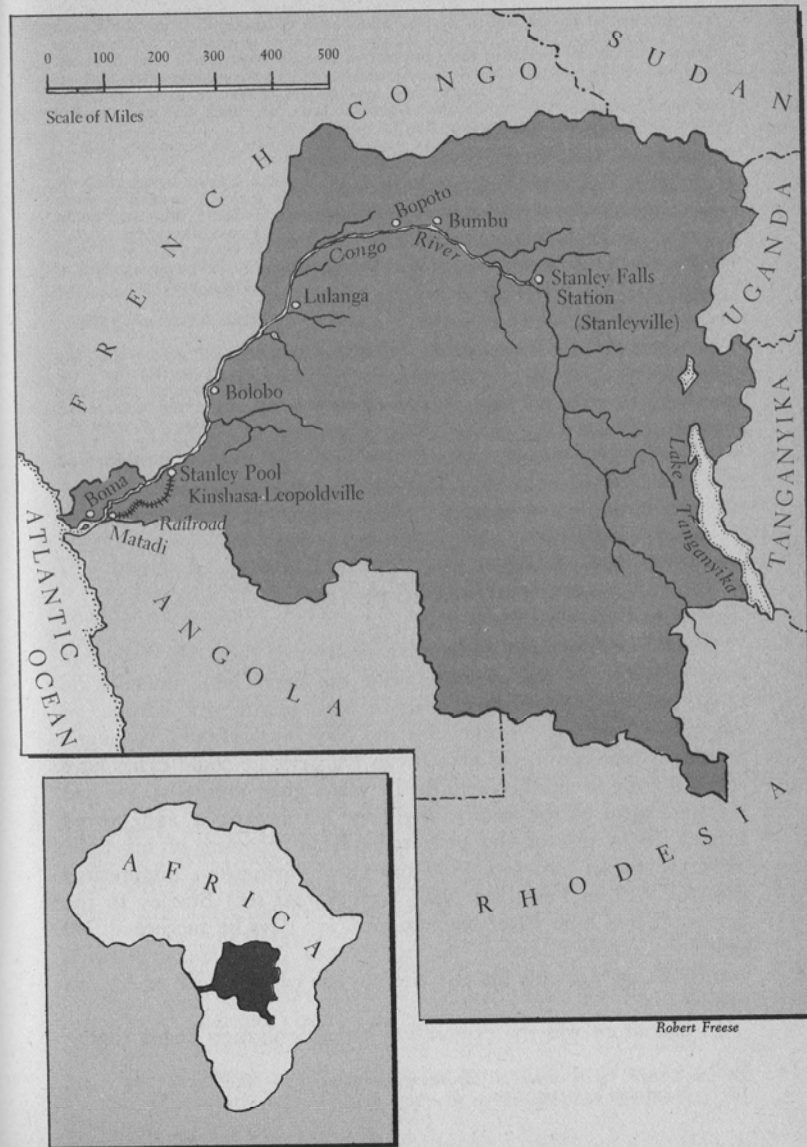
✦ the Trustees of the Joseph Conrad Estate

# アフリカの植民地分割



✦ 小学館『日本大百科全書』より

A Map of the  
CONGO FREE STATE  
1890



‡ *Heart of darkness : an authoritative text, backgrounds and sources, criticism,* Joseph Conrad ; edited by Robert Kimbrough, 1971, p. 85

# 『闇の奥』 (*Heart of Darkness*)

クルツ (Kurtz) の最後の言葉 :

‘The Horror, the horror!’  
(「地獄だ！ 地獄だ！」)

- 文明のもろさ
- 人間性の危うさ
- 圧倒的な自然の力、人間の弱さ

(a) **コンゴ川**

⇒ 19世紀：ヨーロッパ人によるアフリカ支配

(b) **テムズ川**

⇒ 1世紀：ローマ人によるブリテン島支配

(b) を並べることにより、  
(a) が歴史の中で相対化される



テムズ川 (1世紀)

コンゴ川 (19世紀)

ローマ人  
ブリテン島

ヨーロッパ人  
アフリカ

他民族の征服  
獣的な征服欲 =>

他民族の征服  
立派なお題目



The Hobbit  
The Hobbit  
トルキン  
仔犬のローヴァーの冒険  
トルキン

トルキン  
仔犬のローヴァーの冒険  
幻の傑作  
ついに再行!

来  
J.R.R.トールキン  
サーカウエインと  
緑の騎士  
新訳決定版  
アンのすべてが  
ここに  
ある

The Sword and the Circle  
アーサー王と円卓の騎士  
早稲田大学  
早稲田大学  
早稲田大学

The Light Beyond the Forest  
アーサー王と聖杯の物語  
早稲田大学  
早稲田大学  
早稲田大学

The Road to Camelot  
アーサー王最後の戦い  
早稲田大学  
早稲田大学  
早稲田大学

赤毛のアン  
ANNIE OF GREEN GABLES  
新訳決定版  
アンのすべてが  
ここに  
ある

女王ガハス  
THE QUEEN  
桐生操氏推薦  
桐生操氏推薦

女王ガハス  
THE QUEEN  
桐生操氏推薦  
桐生操氏推薦

ネルソン提督伝  
NELSON  
ネルソン提督の  
最高傑作

ネルソン提督伝  
NELSON  
英雄の  
栄光と死

ナイルの海戦  
ナポレオンと  
ネルソン  
フランスの風雲児  
イギリスの英雄

THE NELSON  
ENCYCLOPEDIA  
ネルソン  
提督大事典  
山本史郎訳